城北中学校区 「大好き福山（ふるさと学習）」年間指導計画

小1

	教科	単元	副読本 p	副読本 内容
自然環境	生活科	「わたしとさんぽ はるからなつへ」「わたしとさんぽ あき」「わたしとさんぽ ふゆ」	上巻	副読本上巻「身近な町のようす」（1）町たんけん1を活用して「きせつだより」を作る。
			8～15	
	生活	いち に さんぽ で さんさん おひさま	8～15	「～のきせつだより」
	音楽	うみ	16～17	「わくわく どきどき 町たんけん(海べの町のようす)」で海のいろいろな様子について知る。
	国語	しらせたいな みせたいな	8～15	「～のきせつだより」をもとに、身の回りの季節に気付き、伝えたいことを見つける参考にする。
	国語	しらせたいな みせたいな	8～15	「～のきせつだより」
産業				
歴史伝統文化	道徳	「おまつりにいったよ」	上巻	副読本上巻「まつりや行事」を活用し、自分たちの町にどんな祭りがあるのか、またどんな経験したかを話し合う。
			82～85	
先人				
今未来				
自分の将来				

教科	単元	副読本 p	副読本 内容
生活	ふしぎたんけんふれあいたんけん	8～15	「　」のきせつだより
音楽	虫のこえ タやけこやけ はるがきた	8～15	きせつだより「あき」にある日本の四季の写真から感じたこととあわせて、歌のよさや楽しさを味わい、歌詞唱ができるようにする。
生活	ふしぎたんけんふれあいたんけん	22～25	1. はじめての町たんけんにでかけよう 2. もっとうわし町のことを調べよう！
生活科	「ふしぎたんけんふれあいたんけん」	上巻	副読本上巻「わくわくどきどき町たんけん」①②③や「ローラーインタビュー！！」を活用し、学校周辺の様子を調べる学習の視点を作っていく。
		20～21	
道徳	「学校のまわりには」	上巻	副読本上巻「わくわくどきどき町たんけん」を資料として活用し、自分たちの学校のまわりの自慢について話し合う。
	4－（5）	20～21	
生活	つくって ワクワク あそんで ワイワイ	94	遊びのようす
国語	おもちゃの作り方	94	「遊びのようす」の挿絵にある遊びを説明書を作るための参考資料の一つとする。

小3

教科	単元	副読本 p	副読本 内容
国語	春の楽しみ 夏の楽しみ 秋の楽しみ 冬の楽しみ	8～15	季節の移り変わりや、季節の行事に興味を持ち、それに関わる語句を見つけ、増やしていく。
理科	春の自然にとびだそう	8～15	春の自然の中で、生きものに興味を持ち、諸感覚を用いて生きものとふれ合い、理科の基礎的な技能を養う。
算数	10000より大きい数	上31	福山市の大きさと人口を読む。
算数	ぼうグラフ	上44	福山市と高野町の降水量を読み取る。
社会科	「わたしたちのまちのようす」	上巻	副読本上巻「わくわくどきどき町たんけん」①②③を活用し、自分たちのまちの様子を調べ、地図に表していく。
		20～23	
道徳	「けんたがわすれていたもの」	上巻	副読本上巻「わくわくどきどき町たんけん」を活用し、自分たちの地域のよさについて考えていく。
		20～21	
国語	すじ道を立てて話そう	82	興味のあることから話題を決め、資料から調べたことをまとめ、発表する。
音楽	日本の音楽に親しもう	82～85	自分たちの地域の祭りやお囃子に興味を持ち、日本の伝統的な音楽に親しむ。
理科	たねをまこう どれくらい 育ったかな 花がさいたよ 実がたくさんできた	81～84	ばらのまち ふくやま
算数	ぼうグラフ	上107～117	市民1人が1日に出すごみの量、水道の使用量、火事の起こっ数、交通事故の数を表したぼうグラフを読む。
算数	重さ	上107	市民1人が1日に出すごみの量を体感する。

小4

教科	単元	副読本 p	副読本 内容
国語	春のうた 寒さかん 秋探し 春立つ	8～15	四季の変化や移り変わりに興味をもち、風景や様子などからそれにかかわる語句を見つけ、増やしていく。
国語	声に出して楽しもう（短歌や俳句）	8～15	情景を想像しながら日本語特有のリズムを感じ取る。
理科	あたたかくなると 暑くなると すずしくなると 寒くなると	8～15	四季の動物の活動や植物の成長のようすに興味をもち、観察や記録を通して様子をとらえて比較していくことで、1年間の変化について調べる。
外国語	Hi, friends! 1 L9 ランチメニューをつくろう	93	うずみなどの郷土料理をランチメニューの選択肢に盛り込む。
保健体育	表現運動	上84 85	二上りおどりやはねおどりを知る。または、体験する。
算数	「折れ線グラフ」	上巻	副読本上巻99頁の「わたしたちの学校の児童数のうつりかわり」のシートを利用し、自分の学校の児童数の変化を折れ線グラフで表す。
		99	
図工	心に残ったこと	82～85	1音を伝えるもの （1）まつりや行事 過去の出来事で印象深いことを思い出し、絵の具や紙などの様々な材料や用具の特徴を生かし、表し方を試したり工夫したりして絵に表す。